宮古語大神島方言の助辞カミとターシのふるまい

金田章宏（千葉大学）

０．はじめに　発表の概要

- 大神島方言の助辞には、日本語「まで」に対応するカミとターシに、日本語と同様に格ととりたての用法がある。
- この用法は周辺の宮古語諸方言の対応形式にも比較的広くみられるものである。
- ただし、大神島方言のターシのほうはこの範囲に限られるようで、このあとの用法はみられない。

０．はじめに　日本語マデと類似した用法

空間限界

- uma=kami]　katiru.　ここまで耕せ。
- kama=nu　pari]=ta:[si]　aɳ[ka.　あそこの畑まで歩こう。

時間限界

- jozi=kami]　uma=N　mati:ri.　4時までここで待っていろ。
- nnama]=ta:[se:　ikSti]=tu　uɳ.　いままでは生きている。

マデとりたて

- kari=kami=tu]　k!isi.　あいつまで来た。（ハダカ主格）
- kari]=ta:si=[tu]　nara:si.　あいつにまで教えた。（ハダカ与格）

０．はじめに　日本語マデとことなる用法

琉球諸語の焦点化助辞ドゥ（大神島方言ではトゥ）に似た用法

- ata:]　arata　[ki:=kami=tu]　jaɲ．　あしたじゃなくて、（まさに）きょうだ。
- kama=N=kami=tu]　aɲ　kumata.（間違いなく）あそこにあるハズ！

のべたて文をはたらきかけ文にする用法

- ma:takina]　numa.　いっしょに飲もう。勧誘形による勧誘
- ma:takina=tu]　num.（彼は私たちと）いっしょに飲む。のべたて文
- ma:takina=kami=tu]　num.　いっしょに飲もう。のべたて形による勧誘

０．はじめに　日本語マデとことなる用法

琉球諸語の焦点化助辞ドゥ（大神島方言ではトゥ）に似た用法

- ata:]　arata　[ki:=kami=tu]　jaɲ．　あしたじゃなくて、（まさに）きょうだ。
- kama=N=kami=tu]　aɲ　kumata.（間違いなく）あそこにあるハズ！

のべたて文をはたらきかけ文にする用法

- ma:takina]　numa.　いっしょに飲もう。勧誘形による勧誘
- ma:takina=tu]　num.（彼は私たちと）いっしょに飲む。のべたて文
- ma:takina=kami=tu]　num.　いっしょに飲もう。のべたて形による勧誘

１．格の用法

- 範囲の限界点をあらわす。空間と時間が典型的だが、空間の延長として、さまざまな範囲の限界点もあらわす。対応する開始点はカラ格であらわされる。

１．１　空間の限界点

- **kami限界点**

ja:=kara　im]=ka[me:　u[te:.　家から海までは遠い。

uma=kami]　kate:ri.　ここまで耕してくれ。

- **ta:si限界点**

uma]=ta:[si]　puri.　ここまで掘れ。

im]=ta:se:　[mai]kam.　海までは近い。

１．２　時間の限界点

持続的な動作では限界点（まで）
終了限界点を持つ動作や変化では限界点以前（までに）

- **kami限界点**

jozi=kami]　uma=N　mati:ri.　4時までここで待っていろ。

- **kami限界点以前**

icizi=kami　ku:.　１時までに来い。

１．２　時間の限界点

- **ta:si限界点**

jozi=ta:si]　uma=N　mati:ri.　4時までここで待っていろ。

- **ta:si限界点以前**

rokuzi]=ta:[se:]　uki=tu　sɿ.　6時までには起きる。

　限界以前にkamiN、ta:siNの例もみられるが、Nを入れないほうが自然である。

pSsɿma]=kami[N]　nausi.　昼までに直しなさい。

ata]=ta:si[N]　assu.　あしたまでにやれ。

２．とりたてマデの用法

- 日本語のとりたてマデとおなじように極端な例であることをあらわす。

- この用法にはカミもターシもあらわれるが、ターシのあらわれる範囲はかなり狭く、基本は主格、対格、与格の意味のハダカ形が使用され、格形式であらわれるのは共格の一部のみである。以下のカミの例で、☆があるのは、ターシにもある用法である。

２．１　カミによる極端な例

- **主格　格表示なし☆**

kari=kami=tu　k!i]si.　あいつマデ来た。

- **対格　格表示なし☆**

ffari]munu=kami=[tu]　fai.　腐っているものマデ食べた。

- **与格**
- **格表示なし☆**

aNsi=nu]　tukuma=kami=[tu　aɪ.　こんなところマデある。

- **格表示**

uma=N]=kami=tu　aɪ.　ここにマデある。

２．１　カミによる極端な例

- **ンカイ格　格表示のみ**

kari=Nkai]=kami=[tu]　nara:si.　あいつにマデ教えた。

- **共格　sui格表示☆**

kari=sui]=kami=[tu]　appi.　あの人とマデ遊んだ。

- **共格　tu格表示**

kari=tu=kami=tu]　aspɪtaɪ.　あいつとマデ遊んだ。

- **共格　sa:ri格表示**

kari=sa:ri=kami=tu]　aspɪtaɪ.　あいつとマデ遊んだ。

- **具格　格表示のみ**

unu]　pau=si=kami=tu　[ta]taki.　この棒でマデ殴った。

２．１　カミによる極端な例

- **動詞肯定形**

mma=ka=tu］　fai=kami　aɹ．　母が食べてマデある。

- **動詞否定形**

asi:　fa:ta=kami=tu］　aspi:ɹ．　昼飯を食べないでマデ遊んでいる。

nivvata=kami=tu］　asi:ɹ．　寝ないでマデやっている。

- **修飾語☆**

usakana:=kami=[tu］　uɹ．　こんなにマデいる。魚が。モノの量

mita:ɹ=kami=tu］　k!isi:taɹ．　三人マデ来ていた。動作主体の量

ic!ikiro=kami　u[taf］　nari　ne:N.　１キロマデも太った。変化の量

uNskuna:=kami[=tu］　jukuri:ɹ］　na:.　こんなにもひどく汚れているねえ。狭義の程度

２．２　ターシによる極端な例

- **主格　格表示なし**

aN=ta:si=tu]　ɳai.　私マデ怒られた。

- **対格　格表示なし**

tu:]=ta:si=tu　[fai.　しっぽマデ食べた。魚の

- **与格　格表示なし**

aNsi=nu]　tukuma=ta:si=tu　aɳ.　こんなところマデある。

- **共格　sui格明示のみ**

kari=sui =ta:si=[tu]　fai.　あいつとマデ食べた。

- **修飾語　狭義の程度のみ**

a[tu]　tukapStuɳ=ta:si=[tu]　kakaɳ.　あと11日マデもかかる。作業日数。

３．焦点化～当為性

焦点化

- 文の部分に焦点をあて、「ほかでもない、まさにそれである、まさにそうである」といった意味
- 焦点化された部分以外との関係＝対比性は表示されてもされなくてもいい

当為性

- 主観的な当為性（思い込み的、自分の判断に自信がある感じ、感情的）
- 客観的な当為性（客観的な情報に基づいて主観を交えずにそれが当然であると判断）

焦点化が前面に出る場合もあれば、当為性が前面に出る場合もあって、連続しているし、当為性のなかでも連続している

３．１　焦点化の例

- **主格**

ki:]=ja　[ta:=ka=tu]　k!isi:taɾ?　きょうはだれが来ていたの？

　＞kari=ka=tu]　k!isi:taɾ.　あいつが来ていた。

　ta:] =ka=tu=ka[ju]:?　だれ（が）なの？（本当にその人？）

　＞kari=ka=kami=tu]　k!isi:taɾ.（まさに）あいつが来ていた。

- **対格**

unu　ɾu:=kami=tu　ara:　turi]　kSstaɾ.（ほかでもない）この魚を私は取ってきたんだ。（ほんとうだ！）

- **与格N**

uma=N=kami=tu]　ara:　uskɾta:. [Nta=Nkai=tu　peɾta]re:?（間違いなく）ここに私は置いた。どこに行ったのかな？

- **共格sui**

[vva:　taru=tu=tu　aspi?　あなたはだれと遊んだの？

　＞kari=sui=kami=tu]　aspɪtaɪ.（まさに）あいつと遊んだ。（だれ？としつこく聞かれたとき。）

- **共格sa:ri**

[vva:　taru=tu=tu　aspi?　あなたはだれと遊んだの？

　＞kari=sa:ri=tu]　aspi.　あいつと遊んだ。軽く答える。

　＞kari=sa:ri=kami=tu]　aspɪtaɪ.（間違いなく）あいつと遊んだ。

- **動詞**

fai=tu　uɪ]na:?　食べているの？

　＞fai]=tu　uɪ.　食べている。

　ma:Nti　fai=tu　uɪ]na:?　ほんとうに食べているの？

　＞fai=kami=tu]　uɪ.（間違いなく）食べている！

- **動詞意志形**

sɪnati:]=kamitu　uɪ．死にそうだ。死にそうなまでの状態だ。（私は二日酔いで。力なく言う。）

ukamati:=kami]=tu　uɪ．いま拝もうとしている。（＜なにしてるの、早くしないと！に対して言い訳的に言う。今やろうとしてたのに！

- **動詞命令形**

vva=ka　numiti:=kami=tu　us]ke:ɪ．あなたが飲むように（私が）置いてある。（飲んでほしいから。直訳は「あなたが飲めと」。）

- **形容詞（対比）**

ure:]　arata　[kuri=ka=kami=tu]　masɪ．それじゃなくて、（まさに）これがいい。

uma=juɪ]a　[kama=nu=kami=tu　taka]kaɪ．ここよりは（まさに）あそこが高い。

- **類似をあらわす形式**

jakuza=Nsi=kami]=tu　uɪ.（あいつはまるで）乱暴者だ。怒りっぽい。

kɪnu:　nakɪ=Nsi=kami]=tu　utaɪ.　きのうは（まるで）夏みたいだった。冬なのに。

- **副詞**

kare:　ikS=mai]　aNs!i=kami=tu　jaɪ.　あいつはいつも（まちがいなく）あんなふうだ。

- **陳述詞**

ma:Nti:=kami=tu]　kSstaɪ.（あいつは間違いなく）ほんとうに来た。（＜あいつはほんとうに来たのか？）

- **後置詞**

vva:　Nta=u　tami=tu]　aɾki:ɾ?　おまえはどこを向いてゾ歩いているの？

　＞imma　tami=kami=tu]　aɾki:ɾ.　まさに海をバ向いてゾ歩いている。

- **コピュラ**

nnama:　nakS=kami=tu　ja]ɾ.　いまは（まさに）夏だ。（なにを勘違いしてるか！）

- **動詞の対比の例**

kɾna:]　tarube:=ja　arata　[iciro:=tu=kami=tu]　numtaɾ.
きのうはタルベーじゃなくて（まさに）一郎と飲んだ。

ara:　saki:=kami=tu]　numaN.　私は（まさに）酒は飲まない。（ジュースなら飲むよ。）

３．２　当為性の例

ata=mai　kSs　kumata=kami=tu]　jaɾ.（あなたは）あしたも（当然）来るべきだよ。（来なかったらひどいよ！）

　　ata=mai　kSs]　kumata.（あなたは）あしたも来るよ。（予定表を見て。単なる予定。）

k!isi=kami=tu]　uɾ.（連絡もあったし、もうその時間だから当然）来ているハズよ。（見ていない。）

　　k!isi]=tu　uɾ.（あいつは）来ているよ。（見て。）

taru=mai　zju:zi=N　naɾtika:　niv=kami=tu]　sɾ.だれでも10時になったら寝る。

kare:]　ki:=mai　[numaN=kami=tu]　jaɾ.あいつはきょうも飲まない。（当然そうだ。そうに決まっている！）

　　kare:]　ki:=mai　[numaN.あいつはきょうも飲まない。ふつうに。

・当為性の用法では、過去テンスや自然現象など三人称の文もあらわれる。

kSs　kumata=kami=tu]　jataɾ.　来るべきだった。（なのに来なかった。なんてやつだ！感情的。）★過去テンス

　　kSs　kumata=tu]　jataɾ.　来ることになっていた。（けれど来なかった。単なる予定。）

ata:　ame:　ffaN]=kami=tu　jaɾ.　あしたは雨は降らない。（こういう理由があるから当然だ。降らないに決まってるだろ！）★自然現象

　　ata:　ame:　ffa]N.　あしたは雨は降らない。

aNs!i=kami=tu]　jaɾ.そうである。（あなたがそう思うのは当然である。）

　　aNs!i=tu]　jaɾ.そうである。（特段の気持ちはない。）

- 当為性の用法は、つぎの4の用法に連続する。

４．終止のべたて形によるはたらきかけ文

カミの当為性の用法から、はたらきかけの用法が派生する。当為性との違いは、人称制限があること、テンス対立がないこと、である。

ma:takina]　numa.　いっしょに飲もう。勧誘形による勧誘
ma:takina=tu]　num.（彼は私たちと）いっしょに飲む。のべたて文
ma:takina=kami=tu]　num.　いっしょに飲もう。のべたて総合形による勧誘
[ma:takina　num=kami=tu　sɪ.　いっしょに飲もう。のべたて分析形による勧誘

- 述語動詞の形はカミの位置によって変わる。述語動詞以外のところにカミがあれば、述語動詞はそのまま使用され、述語動詞（総合形）にカミがつくと、最後の例のように補助動詞とともに分析形になる。

４．終止のべたて形によるはたらきかけ文

たとえば、はたらきかけのうちの勧誘

- 勧誘形を使用すればふつうに勧誘文ができるのに、なぜ、わざわざのべたて文の形のままで勧誘しようとするのか？

↓

- モーダルな違いの存在

　＞＞聞き手に対する思いやり的な気持ちの表現など

当為性からの延長で、「相手のことも考えて」や「相手を喜ばせようという気持ちで」といった表現。単に一方的にはたらきかけるのではない、聞き手の気持ちに配慮した、それに寄り添ったはたらきかけの態度、あるいは、なんらかの感情的な要素があらわれやすい。

４．終止のべたて形によるはたらきかけ文

意志　numati（一人称）
勧誘　numa（numati）（一＋二人称）
うながし　num=tu　mas（二人称・弱）
命令　numi（二人称・強）

- うながしは、日本語にも大神島方言にも専用の語形（総合形、活用形）はなく、組み合わせ形式であらわされる。これらはいずれも単純な意志・勧誘・うながし・命令そのままである。
- これらの意味を～kami=tu　num／num=kami=tu　sɿ文があらわすことができる。

Nta=N=tu]　numatisse:.　どこで飲もうかな。

＞uma=N=kami=tu]　num.

①ここで飲もうよ。勧誘。ここでいっしょに飲んでほしい。

②ここで飲むよ。意志。あなたといっしょに飲みたい。

どちらにもあいてを喜ばせようという気持ちがある。

Nki=kami=tu]　sɪ.

①もう帰ったほうがいいよ。もう帰りなさい。うながし。

②帰るよ。もう帰らなくちゃ。誘われたけど断わる。意志。

niv=kami=tu]　sɪ.

①もう寝ようね。うながし。

②もう寝るよ。意志。

４．１　勧誘　numa（numati）（一＋二人称）

ma:takina=kami=tu］　num.　いっしょに飲もう。
　　uma=N］　numa.　ここで飲もう。勧誘形
　　ma:takina］　numati.　いっしょに飲もう。意志形による勧誘

ata=mai］　ma:takina=kami=tu　ikɲ.　あしたもいっしょに行こうね。
　　ma:takina　[ika.　いっしょに行こう。勧誘形

ata:　kitati］　munu:=kami=tu　fau.　あしたは違うのを食べようね。（どう？と相手の気持ちを考えて言う。）
　　ata:　kitati］　munu:　[fa:.　あしたは違うのを食べよう。勧誘形

４．２　うながし　num=tu　mas（二人称・弱）

ma:takina=kami=tu]　panasɪ.（あなたはあの人と）いっしょにおしゃべりしたほうがいいよ。

　　ma:takina]　aspɪ=tu　mas.　いっしょに遊ぶほうがいいよ。

unu]　ɪwu:=pa:　[ni:ta]=kami=tu　jaks/jakɪ.　この魚は煮ないで焼いたほうがいいよ。相手のことを考えて。一方的なうながしではない。

sta=Nkai=kami=tu]　uskɪ.（上にのせないで）下に置きなさい。やり方を指導する。相手のことも考えて、そのほうがいいよ、という思いやりの気持ちがある。

Nki=kami=tu]　sɪ　[i:.　もう帰ろうね。帰ったほうがいいよ。酔っ払いに。

ja:=Nki=kami=tu]　nivvi:ɪ.　家に行って寝ていなさい。

４．３　命令　numi（二人称・強）

vva=mai=kami=tu］　num.　あなたも飲みなさい。（当然飲むべきだ。当為性に連続）

　　vva=mai］　numi.　おまえも飲め。単純命令。

mati=kami=tu］　uɪ.　待ってろ。どこにも行くな。

mmepi:ma:］　mati=kami=tu　uɪ.　もうちょっと待ってろ。（どこにも行くな。）

- うながしと命令は連続していて、場面によって、また口調などによってあらわし分けられる。

４．４　意志　numati（一人称）

- 一人称非過去では、意志性があれば意志形を、それがなければ、予定性のkumataが使用されるのが基本である。

aN=mai］　mi:ti.私も見る。

aN=mai］　fumati.私も履く。

aN=mai］　mi:　kumata.私も見る。予定だ。

ma:takina=kami=tu］　fau.（私は彼らと）いっしょに食べよう。

uma=N=kami=tu］　mati:ɳ.　ここで待っていよう。（私は。だから出かけていいよ。）

pi:maka:=ja　uma=N=kami=tu］　numi:ɳ.（私は）もう少しはここで飲んでいよう。

ja:=N=kami=tu］　nivvi:ɳ.（私はこのまま）家で寝ていよう。＜飲もうよ。

日本語のスルによるはたらきかけの用法

- 勧誘（終助辞ゾ・ヨ）

気にする必要ねえよ！ ほら、さっさと●帰るぞ！
サツキ「そろそろ●帰るよメイ」

- うながし（ノダ形）

友達には●やさしくするんだよ
「あのね、いい大人はそんなことは●しないんだよ」と後ろの夫が言う。

- 命令（いますぐ）

ほら、さっさと●食べる。片付かないでしょ
さっさとやって、とっとと●帰る！

・未来のうながしや命令はノダ形になるか

これに懲りたら今度から真面目に授業を●受けるんですよー
今度から真面目に授業●受けるんだぞ／うん！気をつけるよ

・意志

今度こそ絶対に●勝つ／今日も1日仕事を●がんばるぞ！

辞書等

- 狩俣　時空格　ガミ　ウガンガミ大神まで、ピサラーミ平良まで
- 伊良部　時空格・とりたて　ガイ、時空格　ターチ、動詞のスルマデはキ
- 佐良浜　時空格・とりたて　ガミ、ターヒー
- 多良間　時空格・とりたて　ガミ
- 水納島　ガミ　①～まで②～は。対比を表わす。

池間島方言（伊良波盛男氏）

・空間　ガミ、ターヒー
uma=gami　ここまで
uma=ta:hi:　ここまで
・時間　ターヒー　時間の限界にガミは使用しないようだ。
jusarabi=ta:hi:　umaN　uri.　夕方までここにいろ。
saNzi=ta:hi:=ja　ku:jo:.　３時までには来いよ。
saNzi=ta:hiNna　ku:jo:.　３時までには来いよ。

・マデとりたて　ガミもターヒーも不可
kari=mai　ki:　ui.　彼まで来ている。
musɿ=mai　fautai.　虫まで食べた。
・その他の用法もガミ、ターヒーともに不可
sɿnaddi:　hi:　ui.　死にそうだ。死のうとしている。
kju:=ja　h!itumi　numadi.　きょうはいっしょに飲もう。

下地理則（2018）『南琉球宮古語伊良部島方言』くろしお出版

- 4.3.9.限界格　=gami　p.131

「１年生から中学生までgamiズラっとそろって勅語といった。

いつまでgamiも健康で、長生きしないとね。

★英語版ナシ・対比：（私は知らないが）老人たちgamiは知っているだろう。

- 10.2.7.対比　=gami　p.241

「あんたも佐和田にいたの？」「（他の人は別として）私gamiは長浜に来ていたの」

「もう、何を食べたか、そういうのも分かるわけないでしょう。お金がある豊かな者たちgamiは、なんでも食べるだろうけど、私たちは（生活が）つらかったから。」

「蛇じゃなくて、針gamiだよ。」

- 10.2.2.排他　=tjaaki「だけ」

「そいつをだけtjaaki叱ったんだよ。」

「そいつだけtjaakiを叱ったんだよ。」

★英語版：お前だけで行くな。

日本語資料の出典

- 気にする必要ねえよ！ ほら、さっさと●帰るぞ！ http://www.takuyo.co.jp/products/himehibi/himehibi_miniss1.html
- サツキ「そろそろ●帰るよメイ」https://bokete.jp/boke/88042311
- 友達には●やさしくするんだよhttps://note.com/hanex/n/n20fb7e1467c0
- 「あのね、いい大人はそんなことは●しないんだよ」と後ろの夫が言う。 https://twitter.com/tea_itsuko
- ほら、さっさと●食べる。片付かないでしょ https://www.117.co.jp/sft/works/entry-43254.html
- さっさとやって、とっとと●帰る！ https://jp.mercari.com/shops/product/jhiXRvWJpUNmAYEjGdLM7W
- これに懲りたら今度から真面目に授業を●受けるんですよー http://eternalking.blog.2nt.com/blog-entry-93.html
- 今度から真面目に授業●受けるんだぞ／うん！気をつけるよ https://novel.prcm.jp/novel/N0yx6h9U3xsqAH0kOIg4/chapter/hy7qfzjBN5NlyxmETbr9
- 今度こそ絶対に●勝つhttp://apg.blog3.fc2.com/blog-entry-676.html
- 今日も1日仕事を●がんばるぞ！ https://gakumado.mynavi.jp/freshers/articles/46541